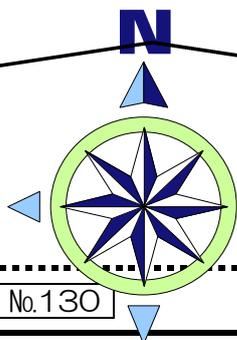


羅針盤



Compass

130

いわき市立好間中学校 3学年通信 No.130

令和4年(2022年) 2月17日(木)発行



各クラスの卒業文集編集委員が集まりました。(2月14日 朝)

卒業文集の題名が決まりました。『きずな』です。本通信No.119で紹介したように、3年生全員から寄せられた案は50を超えました。その中でも『旅立ち』の次に多かったのがこの『きずな』です。編集委員長や表紙絵を描いた生徒と相談し、これに決めました。

3年生は中学校生活の大半をコロナ禍の中で過ごしてきました。感染防止のためにマスクをし、人との距離をとること。このような中で改めて問われていたのは、人とのつながり、切っても切れない『きずな』の大切さです。

表紙を描いた生徒は編集後記で次のような内容を述べています。「三年間、私たちが中学校で見てきた風景は、それぞれ違うかもしれませんが、でも、同じ場で同じ時を過ごした友との『きずな』は、私たちのこれからの歩みをきっと支えていってくれるはずです。」

全ての原稿がそろい、今週始めに印刷会社に入稿しました。生徒の皆さんの手元に文集が届くのは卒業式の前日。その中には、ステキな表紙絵に守られたみなさん一人一人の言葉が宝石のように収められていることでしょう。

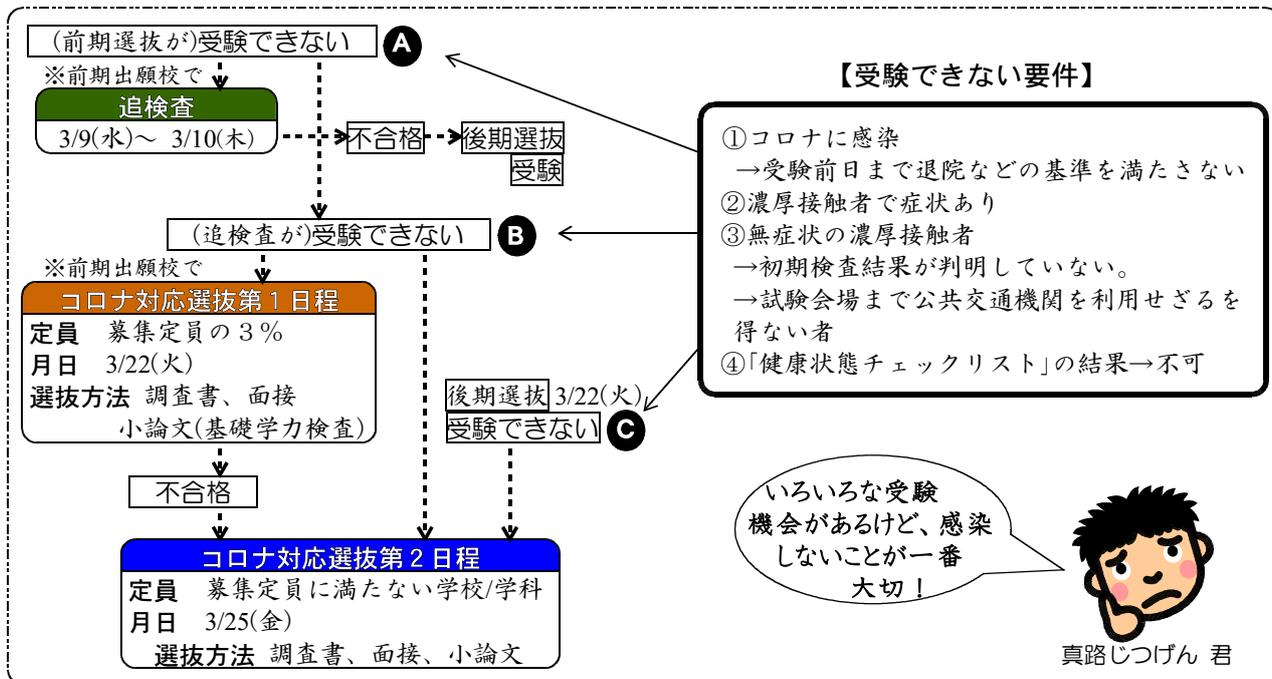
きずな

「コロナと県立入試」⑤

—コロナに感染したら入試は—

新型コロナに感染し前期選抜が受験できない場合は、どのような受験機会があるのでしょうか。

【コロナ感染症への対応の流れ】



【受験できないA Bの対応の実際】

